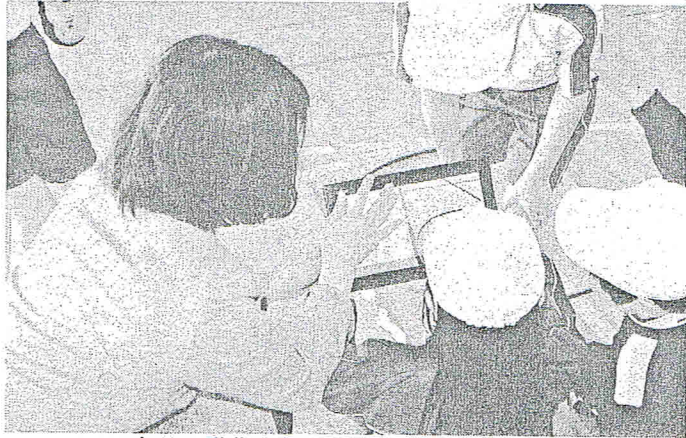


体育授業でアプリ活用

つくば市二の宮小 運動動作の向上を図る

つくば市二の宮の市立二の宮小学校（川村美弥子校長）で18日、3年生を対象に運動動作の習得を助けるためのアプリケーシ



自分の動作を録画してアプリでチェック
＝つくば市二の宮の二の宮小学校

（アプリ）を使った体育授業が行われ、児童30人が普段とは違った授業を楽しんだ。

使用したアプリは同市のシステム設計会社ペンギンシステムが開発・発売した「見ん者（みんじゃ）」。マツト運動や鉄棒、逆上がりなど運動動作の習得向上のために制作されたプログラムで、筑波大の西嶋尚彦教授と共同開発した。

タブレット端末で自分の運動動作を第三者が録画、その画像「アータと「見ん者」が提案する運動動作との違いを見比べて自分の欠点

や修正点を確認する。

「理想の動きと見比べることで動作向上をスムーズにできる」と、

同社の仁衡（にひら）琢磨社長はアプリに自信を見せる。

授業では最初に「見ん者」の使い方を児童に説明した。わかりや

すい操作画面のため児童もすぐに操作になじんで、用意した8台のタブレット端末をあっという間に使いこなし

ていた。今年1月に完成し

インドウズ・ストアでダウンロード販売を開始。水泳、サッカー、柔道、ダンス、ゴルフスイングなどの利用も可能だ。ダウンロード自体は無料で一定期間

試用できる。問い合わせは同社の仁衡さん（電話0296・8893・2275、Eメールninja@penguins.co.jp）。

（大村寛）